

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度大山砂防日野川土砂・洪水氾濫対策検討業務
業 務 概 要	1. 計画準備 2. 資料収集・整理 3. 現地踏査 4. 土砂・洪水氾濫対策施設配置計画の検討 5. 土砂・洪水氾濫の被害想定検証 6. 費用対効果の算定・分析 7. 土砂・洪水氾濫計画技術検討会資料等作成 8. 有識者への意見聴取 9. 報告書作成
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 中国地方整備局 日野川河川事務所長 菅野 秀治 米子市古豊千678
契 約 年 月 日	令和 7年 6月18日
契 約 業 者 名	日本工営 (株)
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区麴町5-4
契 約 金 額	34,903,000円 (税込み)
予 定 価 格	34,903,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙「契約理由書」のとおり
業 務 場 所	日野川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7年 6月19日
履 行 期 間 (至)	令和 7年12月26日
備 考	

随意契約理由書

業 務 名 令和7年度大山砂防日野川土砂・洪水氾濫対策検討業務

推薦業者名 日本工営(株)

随意契約理由 本業務は、大山日野川流域における土砂・洪水氾濫対策計画策定を進めるにあたり、土砂・洪水氾濫対策の被害想定を検証し、施設配置計画の検討を行うとともに、対策計画に関する説明資料を作成するものである。

業者の選定に当たっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに関する技術提案について総合的に評価を行った結果、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記業者と契約を行うものである。